

令和6年1月25日

三次市教育委員会
教育長 迫田隆範 様

三次市教育振興基本計画策定懇話会
委員長 朝倉 淳

三次市教育振興基本計画に関する意見書

三次市教育振興基本計画策定懇話会設置要綱（令和5年6月30日教育委員会告示第14号）に基づく本懇話会は、三次市教育委員会が三次市教育振興基本計画の策定にむけて検討・協議する過程において、3回にわたって会議を開催して、意見交換を行いました。

その結果、（仮称）三次市教育大綱・教育振興基本計画（素案）は、本懇話会等での意見が反映されており、適当であると判断しました。

なお、各委員から出された意見を5つの視点にまとめて報告しますので、個別の具体的な意見、さらに実施予定のパブリック・コメント等とあわせて十分に検討し、教育行政を推進されるようお願いいたします。

【意見】

- ・みんなで育てるという考えの共有
三次市の子どもたちを市民総ぐるみで育てることが大切である。コミュニティ・スクール制度を十分に活用する等、皆で支え合うという「三次らしさ」を打ち出していくこと。
- ・体験を通じた実感のある学び
体験すること、実感することは、学びの本質である。地域の自然や伝統・文化を含め多様なひと・もの・ことに出会うような取組を充実すること。
- ・身体づくりの推進や支援
競技スポーツだけではなく「生涯スポーツ」の観点から、誰もが成長できる身体づくりの推進や支援にも取り組むこと。
- ・子どもの学習環境の整備
安全・安心な学習環境について、施設・設備などのハードと地域との繋がりがカリキュラムなどのソフトの両面から整備していくこと。
- ・本計画の周知・運用・参画
本計画を広く分かりやすく周知し、多くの人に理解してもらい参画してもらうことが重要であり、本計画を基に大人の学びにも繋げること。